

## 緊急時・非常災害時等における対応について (家庭掲示用)

緊急時・非常災害時の対応についてお知らせします。地震・自然災害の他に外国からの武力攻撃やテロが発生した場合の基本的なガイドラインとなります。学校は、児童の安全確保を第一に考え教育活動を展開していきますので、ご家庭においても緊急時や非常災害時の心構えを話題にし、安全確保に務めていただきたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



### ◆臨時休業

#### ○帰宅後から早朝までに【特別警報】が発表された場合

特別警報 大雨：数十年に一度の大雨となる恐れがあるとき

(大雨が降り続き、降水量が警報基準をはるかに越えるような大雨)

津波：内陸まで影響が及ぶ大津波のおそれ大きいとき

噴火：噴火活動が活発化し、居住地域に影響が及ぶ大きな隕石や火砕流のおそれ大きいとき

#### ○帰宅後から早朝までに【震度5弱以上】の地震があった場合

※臨時休業(休校)が原則ですが、被害状況が小さい場合には授業日となる場合があります。  
その際には、「学校安全情報配信メール」によりお知らせします。

#### ○帰宅後から早朝までに【大津波警報】が発表された場合

※すぐに避難してください。家族が揃っていない場合の地震発生も考えられます。どこに避難するかを、常日頃家族で確認しておいてください。

※万が一、停電などで電話、メールが使用できないときには学校玄関に連絡事項を掲示してお知らせします。

### ◆保護者の判断による登校

#### ○登校時、「警報」(大雨・暴風・大雪など)が出された場合

<次のいずれかを選択し対応してください。>

①安全を確認し、自動車などで保護者が学校まで送る。

②登校させない。(連絡をください。)

ア「休ませます。」

イ「回復したら登校させます。」

※8：00までに登校させない場合は、必ずご連絡ください。

連絡がないと、搜索等の対応をしなければならなくなります。

#### ○Jアラート(全国瞬時警報システム)が出された場合

<次のいずれかを選択し対応してください。>

①安全に留意して登校させる。

②登校させない。(連絡をください。)

※8：00までに登校させない場合は、必ずご連絡ください。

※登下校中は、小学校だけでなく、幼稚園・保育園が緊急の避難所となります。

## ◆保護者のお迎えによる下校

- 【特別警報・警報(大雨・暴風・大雪等)】が発表された場合  
※迎えの有無を学校配信メールでお知らせします。
- 【震度5弱以上】の地震があった場合  
※迎えの有無を学校配信メールでお知らせします。
- Jアラートが発令された場合  
(ただし、安全が確認された場合、通常の教育活動に戻ります。)
- 津波警報が発令された場合は、江陽中にお迎えをお願いします。
- 大津波警報が発令された場合は、一次避難として柏崎公民館に避難し、津波の状況を見て二次避難として八戸市役所前広場に避難します。そのため、保護者のお迎えは、八戸市役所前広場までお願いします。
- その他の緊急時

### <連絡方法>

安全情報配信システムにより学校配信メールでお知らせします。

必ず開封確認をしてください。

17時時点で開封されていない場合には、電話連絡いたします。

### 【引き渡しの流れ】

～児童引き渡しは玄関で行います～

- ① 保護者の方は、玄関で学年・組・児童名をお知らせください。
- ② 保護者を確認した後、児童を引き渡します。
  - ・混雑を避けるため時間差で帰りますが、下学年に兄弟がいる場合は下学年と一緒に帰ります。
  - ・児童を18時頃までお預かりしますが、お迎えが遅くなりそうなときはお知らせください。※近所の児童の引き渡しを依頼された場合  
保護者の方に確認の電話をさせていただきます。保護者と連絡が付かない場合には、ご好意による引き渡しには、応じないことといたしますので、あらかじめご了承ください。



～ 家庭でも避難の仕方を話し合っておきましょう！ ～

★津波警報の場合の避難所は、江陽中学校です。

★大津波警報の場合の一次避難場所は柏崎公民館、二次避難場所は八戸市役所前広場です。

※ このガイドラインは、江陽中学校と相談の上、決めたものです。

※ 想定していること以外の危険も考えられます。日常から、家庭と学校で子どもたちに教えていきましょう。

※ 「学校安全情報配信システム」、登録は100%ですが、受信できないケースが見られます。設定を御確認ください。

☆ 問い合わせ先 ☆  
八戸市立江陽小学校  
電話 22-1824  
担当 教頭 石井 一二三